ふぞく

第１０号
岐阜聖徳学園大学
附属小学校
岐阜市柳津町高桑西1－1

二学期も後半！

学習や生活の歩みを確かめよう

歩みを確かめる秋

気がつくと十一月。月暦カレンダーは残り二枚になりました。

二学期も折り返しにはいったわけです。熱い中、力いっぱい取り組み全校が一つになった運動会がついこの間のようです。

団結することを学んだ運動会後は、一人一人がじっくり力をつけていく時期として、学習してきました。

月ごとの生活目標や学習目標をよりどころにして、毎日生活をしています。そういった目標に向かう中で、自分の成長を実感し、自信につないでいきたいのです。

十一月は、【ノートの使い方を工夫しよう！】という学習目標。【身の回りの整理整頓をして気持ちのよい生活をしよう！】の生活目標を柱にして、取り組んでいきます。

学習については、基礎基本の反復を中心にして、考える力を伸ばしていくように指導しています。

先日の全国学力テストの結果の公表の際も話題になりましたが、「活用」する力が弱いと言われる子どもたち。活用力をのばすためにもまず、基礎学力を定着させていきます。家庭学習の習慣やノートづくりについてさらに指導を重ねていきます。

読書の秋といいます

～成長するにつれて減っていく、読書数～

本に代わるさまざまなメディアの登場などにより、「活字離れ」や「読解力低下」が心配されています。

実際に保護者の皆様やお子さん自身はどのようにお感じでしょうか？

学校での「朝読書」の時間の様子を見る限り、多くの子が本と親しんでいます。

ベネッセの調査によると今年八月一ヶ月間に読んだ本の冊数は、小学校入学前には、「10から20冊」が28％と一番多くなっています。「0冊」も12％と多いのですが、まだ本を読める年齢に達していないということが、その理由だと思われます。

小学生になると、ほとんどの学年は「四冊から六冊」がトップです。ただ、学年が上がるにつれて「0冊」「一冊」「二冊」の値も徐々に増えていき、本を読む数が減っていくようです。

「灯火親しむの候」という時候の挨拶。唐の詩人、韓愈が、愛息の符に贈った詩の中に出てきた言葉です。秋になり、涼しくなる。書物を開いて勉学にいそしみなさいよ、と励ましています。

一冊でも多くの良書に出会うチャンスをつくってあげたいものです。

家族参観・親子ふれあい行事

十一月十一日（日）は家族参観と親子ふれあい行事を予定しています。休日の朝からの参観になりますが、多数の皆様の来校をお待ちしております。

なお、この日は、カメラマンによる撮影を計画しています。学校行事をプロカメラマンによってテスト的に行事を撮影し、業者の選定や撮影方法などについて検討していきます。以前お申し出のあった、記録媒体に残る事がお困りの方については配慮して参ります。撮影についてご理解下さい。

記録し、必要に応じて保護者の皆様にも頒布したいと考えています。今回

入賞おめでとうございます

全国書画展覧会（熊野町教育委員会主催）

金賞　1年　石井　魁人

第23回全国硬筆コンクール（毎日新聞社主催）

優秀特選	1年	西垣　龍	河井沙弥香	
	2年	赤堀　愛果	遠藤　歩究	
特選	1年	寺島　伊緒	海蔵ひかる	
	2年	池田　高崇	金神　綾里	
準特選	1年	棚橋ひばり	石井　魁人	
	2年	横山　怜香	伊藤　匠吾	仲宗根遼太郎
秀作	1年	岩田奈緒花	山田　帆夏	石橋　澪里
		澤部　龍史		
	2年	林　杏里	内田　脩哉	古澤　颯
		栄松　侑真	西垣　榛花	原　なつ美
佳作	1年	青木　亮	原　柚葉	大川　彩
		井澤　姫子	山田穂乃花	
	2年	宮田　紘輔	安田　かな	安藤健一郎
		藤澤　花帆	毛利　凌乙	小林　一樹
		林　拓実		

寒くなってきました

朝晩、寒さを感じるようになりました。

本校では、男子制服は原則半ズボンとなっています。長ズボン着用「真冬の厳寒期」のみとなっています。

また、マフラーについては、先端がバスのドアに挟まるなどの危険性があるため、登下校での着用は認めていません。

防寒具についての規定服はありませんが、華美にならないようご配慮をお願いします。